

# 主な斑点米カメムシ類 水稻

出穂期から乳熟期にかけてもみを吸汁し、米の品質を低下させる



▲アカスジカスミカメ  
体長5～6mm。体は淡緑色で、背中に1本の赤い線が入っている。脚と触角が赤い。



▲ホソハリカメムシ  
体長9～11mm。体、脚ともに黄褐色。肩の部分が鋭くとがっている。



▲クモヘリカメムシ  
体長15～17mm。体、脚ともに緑色で、翅は淡褐色。体は細長い。



▲アカヒゲホソミドリカスミカメ  
体長5～6mm。体、脚ともに淡緑色。触角と脚の先端が赤い。体は細長い。



▲トゲシラホシカメムシ  
体長5～7mm。体、脚ともに黄褐色。背面に一对の黄白色の斑紋がある。肩の部分がとがっている。

具体的な防除方法などは各作物の項を参照